

# News Release

今まで何もないと思っていた町に眠る、無数の価値や人のつながりが見えてくる。

## 大切な町を愛しく思う『マチオモイ帖』プロジェクト 2015年も3月の大阪展を皮切りに、全国各地で展覧会開催決定

～11月11日事前エントリー受付開始。プロのクリエイターの責任編集のもと、地域住民や学生などグループ参加求む～

クリエイター支援施設「クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町」(所在地:大阪市北区 所長:堂野 智史、以下メビック扇町)と、わたしのマチオモイ帖制作委員会は、展覧会『my home town わたしのマチオモイ帖』を2015年も開催することを決定しました。3月の大阪展を皮切りに、全国各地で開催を予定。実施に先がけ、11月11日より参加事前エントリーの受付を開始します。なお、本展覧会は2011年の初開催から、5回目となります。

※ クリエイターとは、プロのデザイナー、写真家、イラストレーター、映像作家、コピーライター、編集者などを指します。

「マチオモイ帖」プロジェクトは、日本各地のクリエイターが、生まれ育ったふるさとや学生時代に過ごした町、今暮らす町など、思い入れのある町を個人目線で表現し、冊子や映像で伝える取り組みです。制作を通して自己を見つめ直したクリエイターが、新たな気付きを得る一方で、見る側の心にもある、大切に思う町や人を呼び覚ますと共感が広がっています。これまでに制作されたマチオモイ帖は約800帖。2013年には新しい地域資源を発見するプロジェクトとしてグッドデザイン賞を受賞しました。また3年連続、ゆうちょ銀行とのコラボで「ゆうちょマチオモイカレンダー」を制作、今年2月には大阪市営地下鉄御堂筋線で「マチオモイ列車」が運行されるなど、年々活動の輪が広がっています。



会場でマチオモイ帖を見入る来場者

### ■地域再生や活性化にも繋がることを期待

「マチオモイ帖」は、クリエイターの責任編集を原則としていますが、クリエイターと共作であれば地域住民や家族、学生、子どもなど一般の人のグループ参加も可能です。ひとつの町をテーマに、例えば「ご当地料理」や「その町の商店街」など、自由に共同編集することで、これまで気づかなかった町の魅力に気づいたり、新たな交流が生まれる可能性もあります。クリエイターが作る「マチオモイ帖」に、より多くの人に関わることで、日本の地域再生や活性化にも繋がっていくことを期待しています。



大阪市営地下鉄御堂筋線「マチオモイ列車」  
2014年3月1日(土)～3月27日(木)運行

### 本件に関するメディアからのお問い合わせ先

クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町

広報担当：松井

〒530-0025 大阪市北区扇町 2-1-7 関テレ扇町スクエア 3F

TEL:06-6316-8780 (平日 10:00～21:30)

FAX:06-6316-8781

e-mail:info@mebic.com

ホームページ : <http://www.mebic.com/>

## 参考資料

- 参加クリエイター募集チラシ添付
- マチオモイ帖について

### 「まちおこしはできなくても、マチオモイはできる」

私たちは今、家族や友だち、地域とのつながりなど、自分を育ててきた大切なものをあらためて見つめ直しています。それは3.11の震災をきっかけに、日本に暮らすひとりひとりの心の中に生まれた素直な気持ちです。

マチオモイ帖は、日本全国のデザイナー、写真家、イラストレーター、映像作家、コピーライター、編集者などのクリエイターが、自分にとって大切な町、ふるさとの町、学生時代を過ごした町や、今暮らす町など、日本各地に眠る無数の価値を、それぞれの思いと共に小冊子や映像にして紹介するものです。そして多くの人たちの人や地域や社会に対しての思いと重なり合い、ゆるやかであたたかい共感の輪が広がり続けています。ガイドブックにも載っていない町や、知らなかった町が、自分だけの視点で紹介されることで、今まで見たこともない景色や、新しい日本が見えてくるかもしれません。

はじめは瀬戸内海の小さな島の町を紹介する一冊の帳面。ひとりの女性クリエイターが今の自分を育ててくれた町を、自分の目線で、自分の言葉で伝えた小さな冊子を作りました。それを見た町の人々は、はじめて紹介された自分たちの暮らす町の昔話を楽しく話したり、町を訪れた観光客はそこに載っている場所を訪ねたり、やさしい波紋を町に広げたのです。

この営みは、2011年「クリエイターが社会に対してできること」をテーマにした大阪の展覧会で、34組のクリエイターが参加するかたちで発表され関西を中心に反響を呼びました。2012年には東京ミッドタウン・デザインハブでも開催され、2013年には全国開催に発展。

回を重ねるごとに共感の輪が広がり、現在マチオモイ帖は約800帖にまで増えています。

### my home town わたしのマチオモイ帖

#### 日本中がマチオモイ 2015 大阪展 開催概要

大阪以外の開催地と時期は、現在調整中です

- 会期:2015年3月6日(金)～3月29日(日) 会期中無休  
平日 11:00～21:00 土日祝 11:00～19:00
- 会場:クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町  
(大阪市北区扇町2-1-7 関テレ扇町スクエア3F)
- 入場料:無料
- 事前エントリー受付期間:2014年11月11日(火)～2015年1月20日(火)
- 作品提出期間:2015年2月6日(金)～2月20日(金)
- 主催:大阪市公益財団法人大阪市都市型産業振興センター  
クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町  
わたしのマチオモイ帖制作委員会
- お問合せ:クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町  
大阪市北区扇町2-1-7 関テレ扇町スクエア3F  
TEL:06-6316-8780(10:00～21:30 土・日・祝日は休館)  
E-mail:machiomoi@mebic.com

## ■メビック扇町について

メビック扇町は、2003年5月に大阪市経済局が設置し、公益財団法人大阪市都市型産業振興センターが運営するクリエイター支援施設です。2007年4月より「クリエイティブクラスター創生事業」を開始。当施設では、大阪で活動するクリエイターたちが互いに知り合い、顔の見える関係を築くための新しいコミュニティづくり、大阪に集積するクリエイティブ関連企業の活性化に取り組んでいます。その一環として取り組む「マチオモイ帖プロジェクト」は、大阪府以外にもクリエイターのネットワークを構築し、知り合い、刺激し合い、競い合う場を生むことで、大阪のクリエイティブビジネスがたくましい力を蓄え、世界にも通じる競争力を生み出す原動力になっていくことを目指しています。

大阪のクリエイティブ関連企業の活性化に取り組む、メビック扇町の MISSION

**MISSION 1** クリエイターのネットワークづくり

**MISSION 2** クリエイターの情報発信

**MISSION 3** クリエイターと他業種のビジネスマッチング

**MISSION 4** クリエイターのプロデュース能力の向上